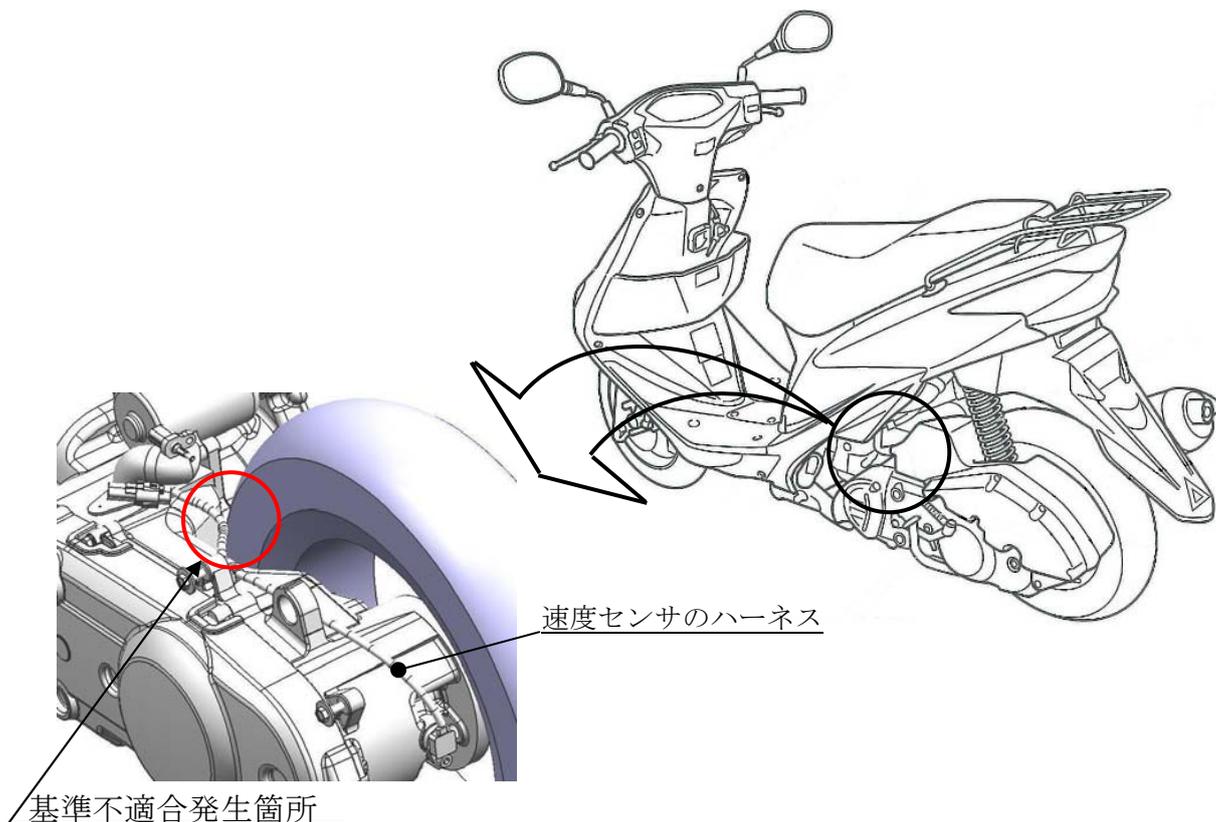
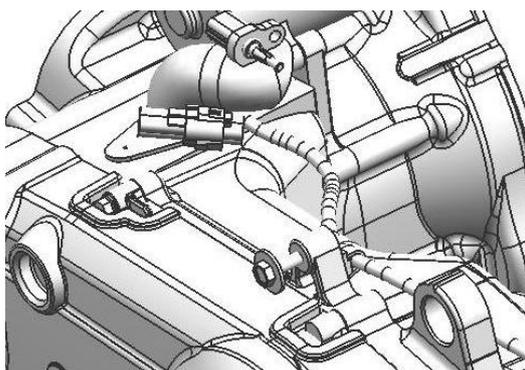


改善箇所説明図

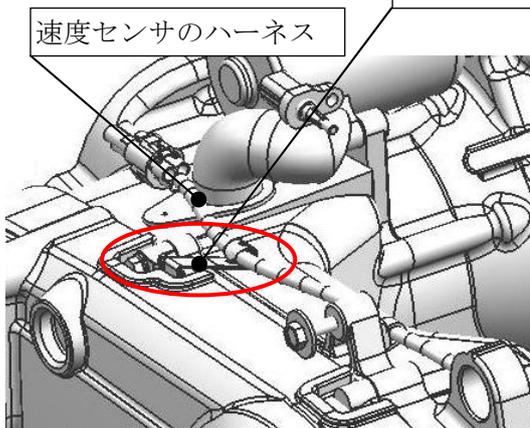


速度センサのハーネスにおいて、当該ハーネスの配索指示が不適切なため、当該ハーネスがリヤタイヤと接触することがある。そのため、当該ハーネスが断線し、速度計が作動しなくなるおそれがある。

[改善前]



[改善後]



改善の内容

全車両、速度センサのハーネスを点検し、リヤタイヤとの接触痕のあるものは、速度センサー一式を新品と交換するとともに、ハーネスを固定するクランプを追加し適切に配索する。それ以外のものは、ハーネスを固定するクランプを追加し適切に配索する。

注： は変更部品を示す。

識別：車台番号打刻位置近傍に橙色のシールを貼付する。